



令和2年度 大学コンソーシアムやまがた事業報告書

今年度は、令和2年3月31日に県内での新型コロナウイルス感染症感染者が確認されて以降、集客等を伴う事業については、開催を見送ったため実施できなかった。

地域貢献・活性化事業（担当：企画会議）

「ゆうキャンパス・ステーション」を中心に、大学コンソーシアムやまがたの目的に合う事業

(1) 学生による地域貢献・活性化プロジェクト

募集を見送り実施できなかった。

(2) 「やまがた夜話」

実施できなかった。

(3) 小学生を対象とした体験型学習の開催

募集を見送り実施できなかった。

(4) プロスポーツを活用した地域活性化活動の開催

企画名：モンテディオ山形杯 雪中棚田サッカー大会 in 大蔵 2020

開催協力地域の山辺町の判断等もあり、開催できなかった。

(5) 遊学館共同事業の開催

山形県立図書館リニューアルオープン1周年記念「アニバーサリーフェスタ」の一環として、次の事業を行った。

① 構成機関紹介パネル展示

2月2日（火）から7日（日）までの6日間、ゆうキャンパス・ステーションを会場に、構成機関の紹介パネルの展示及び大学等紹介DVDの上映を行った。

また、展示会終了後のパネルについては、ステーション前廊下等に週替わりで展示している。



② 山形大学地域教育文化学部文化創生コース卒業研究作品セレクト展

2月17日（水）から28日（日）の12日間に亘り、県立図書館1階ロビーにおいて、山形大学地域教育文化学部文化創生コースで美術を中心に学んだ学生の卒業研究作品の中から、セレクトした作品の展示を行い、図書館利用者が足を止めて作品を鑑賞していた。



連携事業（担当：事務局）

（1）単位互換の推進

包括協定書に基づいた単位互換制度を推進した。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、ほぼ全ての大学等が学生の受け入れを中止せざるを得ない状況となった。

【実施内容】

1. 単位互換推進チラシ等を作成。
2. 単位互換受講者数 前期 0人、後期延3人、合計延3人。詳細は下表のとおり。

【後期】

派遣大学等	受入大学等	科目名	人数
山形大学	放送大学	国際理解のために('19)	1
		演習微分積分('19)	1
		統計学('19)	1
後期合計			3

(2) 大学等進学説明会

高校生の進学意識形成や進学選択を支援するとともに、コンソーシアム構成機関への進学率アップを目指して「大学等進学説明会」を開催した。

令和2年度大学等進学説明会一覧（参加生徒数:延 1,375 名）

NO	高校名	開催日時	実施形態 参加数計等	分野（）は参加数内訳	参加 延数
1	県立酒田西高校	6月11日(木) 14:25-15:55	模擬講義 (2学年 157名) 2回開催	東北公益文科大学 政策コース(31)、 国際教養コース(35)、 観光・まちづくりコース(53) 東北文教大学(34) 県立産業技術短期大学校(18) 県立産業技術短期大学校庄内校 生産エンジニアリング科(20)、 情報通信システム科(29) 県立保健医療大学 看護学科(35)、 理学療法学科(9) 県立米沢女子短期大学(19) 山形大学 理学部(16)、 医学部看護学科(15)	314
2	県立庄内農業高 校	7月9日(木) 11:10-12:45	模擬講義及び個別 進学相談 (2学年 16名)	羽陽学園短期大学(4) 東北芸術工科大学(6) 県立産業技術短期大学校庄内校(3) 県立農林大学校(3)	16
3	県立天童高校	9月11日(金) 13:40-15:20	学部・学科説明、 模擬講義 (1学年 135名) 山形大学のみ2回開催	東北芸術工科大学(31) 東北公益文科大学(25) 東北文教大学(39) 県立産業技術短期大学校(31) 県立保健医療大学 看護学科(22)、 理学療法学科(18)、 作業療法学科(18) 県立米沢栄養大学(22) 山形大学(64)	270
4	県立南陽高校	9月30日(水) 14:10-15:20	学部・学科説明、 質疑応答 (2学年 111名、 1学年 13名、 3学年 7名) 2回開催	羽陽学園短期大学(15) 東北芸術工科大学(19) 東北公益文科大学(28) 東北文教大学・同短期大学部(41) 県立産業技術短期大学校(10) 県立農林大学校(7) 県立保健医療大学(34) 県立米沢栄養大学(10) 県立米沢女子短期大学(17) 山形工科短期大学校(3) 山形大学(53)	237

5	県立新庄南高校	12月9日(水) 13:25-15:15	全体説明、模擬講義、質疑応答 (1,2学年 209名) 2回開催	羽陽学園短期大学(66)	418
				東北芸術工科大学(50)	
				東北文教大学短期大学部(27)	
				県立産業技術短期大学校(71)	
				県立保健医療大学 看護学科(44)、 理学療法学科(67)	
				県立米沢栄養大学(29) 山形大学(64)	
6	山本学園高校	12月9日(水) 13:20-15:00	学部・学科説明 (1-2学年 78名)	県立農林大学校(7)	78
				県立保健医療大学(17)	
				山形大学(54)	
7	県立米沢商業高校	12月10日(木) 13:25-15:15	学部・学科説明、 模擬講義、個別相談 (2学年 8名)	東北芸術工科大学(4)	8
				東北文教大学短期大学部(4)	
8	県立北村山高校	12月24日(木) 13:40-15:10	学部・学科説明 (2学年 34名)	羽陽学園短期大学(10)	34
				東北芸術工科大学(7)	
				東北公益文科大学(2)	
				東北文教大学短期大学部(12)	
				県立産業技術短期大学校(3)	

※ 3月4日(木)に開催を予定していた県立高畠高校については、外部講師による説明会は中止とし、参加を予定していた各大学等から大学案内等の資料を送付いただき、校内行事として実施された。

教職員の交流事業 (担当：事務局)

(1) FD, SD研修会の開催及び参加

校正機関の希望を検討して本コンソーシアムで実施するもの及び各機関で開催する研修会等で構成機関の教職員が参加できるものを紹介し参加を促した。

- ① FD研修会：代表機関におけるオンライン授業の成果及び課題を紹介し、各参加構成機関による質疑応答を通して情報共有を図り、オンライン授業の更なる質の向上、問題点の探求及び解決を目指すことを目的に研修会を実施した。

日 時：令和3年2月12日(金) 15:30~17:00

主会場：山形大学事務局第1会議室

(Zoomによるオンライン配信)

テーマ：「オンライン授業の更なる質の向上を目指して」

パネリスト：東北芸術工科大学 I R 推進室長・

基盤教育研究センター教授

古藤 浩 氏

山形県立保健医療大学看護学科教授

安保 寛明 氏

山形大学学士課程基盤教育機構教育企画部准教授

白石 哲也 氏

モデレーター：山形大学地域教育文化学部副学部長

中西 正樹 氏



参 加 者：鶴岡工業高等専門学校2名、東北芸術工科大学6名、
(申 込 者) 東北公益文科大学10名、東北文教大学/同短期大学部2名、
山形県1名、山形県立産業技術短期大学校4名、
山形県立農林大学校1名、山形県立保健医療大学5名、
山形県立米沢栄養大学7名、山形県立米沢女子短期大学1名、
山形大学32名の計71名の教職員

※ F D 研修会アンケートの結果概要を「**報告 1**」として添付

広報事業 (担当：事務局)

(1) ゆうキャンパス広報パンフレットの作成

大学コンソーシアムやまがたの事業及び加盟校を簡潔に紹介するパンフレットを
4,300部作成し、県内の高校及び構成機関へ配付した。

(2) ゆうキャンパスホームページ等の充実・管理

随時、イベントの周知や事業の募集について情報発信を行っている。

ゆうキャンパスNAV I では加盟機関の公開講座、オープンキャンパスやPR特集を
掲載している。

また、ホームページの常時SSL化を行った

- ・1日平均アクセス数 大学コンソーシアムやまがた…100
ゆうキャンパスNAV I …41

(3) ゆうキャンパス・ステーションの充実

ゆうキャンパス・ステーションの貸し出しは、4月から9月まで貸し出しを停止し、
10月以降、貸し出しを再開したが、利用回数は4回に留まった。

なお、12月から、利用予約がない日については学習スペースとして開放し、高校生
等の利用を促した。

ステーション内においても、構成機関の大学案内、各種イベントポスター、チラシに
よる情報提供を行った。

また、山形県立図書館から、ステーション近くの
書架を借用し、大学案内等の広報資料を配架、図書
館利用者からも資料を手にしてもらえるようにした。



男女共同参画推進事業（担当：ダイバーシティ推進ネットワーク会議）

今年度は以下の活動を行った。

- 令和2年 8月26日（水） 第1回ダイバーシティ推進ネットワーク会議開催
令和2年 9月 3日（木） 令和2年度男女共同参画推進状況アンケートの実施
令和2年11月19日（木） 第2回ダイバーシティ推進ネットワーク会議開催
（持ち回り会議）
令和2年11月10日（火） ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業
（連携型）に係るシンポジウムの開催（共催）

その他のセミナー・交流会は以下のとおり

- 令和2年 9月 8日（火） 外部資金獲得セミナー（米沢栄養大学が担当）
令和2年10月 9日（金） 英語論文の書き方セミナー
令和2年12月14日（月） 全国ダイバーシティネットワーク組織 認定証交付式
参加：8機関
山形大学、米沢栄養大学、羽陽学園短期大学、
鶴岡工業高等専門学校、東北公益文科大学、
東北文教大学、東北文教大学短期大学部、
保健医療大学
令和3年 1月15日（金） 全国ダイバーシティネットワーク組織
東北ブロック会議（23機関）
出席：4機関
山形大学、羽陽学園短期大学、
鶴岡工業高等専門学校、保健医療大学

※ 今年度の男女共同参画推進状況アンケート結果を **報告 2** として添付

協力事業（担当：事務局）

留学生受入拡大に向けた協力（山形県）

山形県からの協力要請を受け、本コンソーシアムの総会等において、加盟機関に対し、留学生受入拡大推進事業の情報提供や協力依頼を行った。

事業の実績は次のとおり。

- ・ 県内企業に就職希望がある留学生に対する支援

本県に就職する意思があり、県内企業へ就職活動又は就職準備活動を行う者に対し、給付型奨学金の支給を行った。

支給額：月額2万円

支給人数：38人（山形大学9人、東北公益文科大学1人、東北文教大学短期大学部2人、専門学校 山形V.カレッジ26人）

事業評価

事業評価委員会による事業評価を実施した。

第1回委員会：令和2年12月17日

- ・委員長選出

第2回委員会：令和2年12月24日

- ・評価対象事業、評価方法等を検討、アンケートを実施の上、分析を行い評価することを確認
- ・負担金の評価対象としての取扱いについて検討

《事業評価アンケートの実施：令和3年1月22日》

第3回委員会：令和3年3月15日

- ・事業評価報告書（案）の検討及び報告書取りまとめ

報告書の提出：令和3年3月26日

- ・幹事会委員長へ事業評価報告書を提出

その他（担当：事務局）

学長懇談会の開催

令和2年10月26日（月）学長懇談会を Zoom 使用による Web 会議により開催し、「コロナ禍における学生教育について」を議題に、各構成機関におけるオンラインを含む授業の実施状況、新型コロナウイルス対策、大学コンソーシアムやまがたとして連携可能と思われる事項等について、意見交換が行われ、情報共有を図ることができた。

※ 学長懇談会終了後に実施したオンライン授業実施状況調査結果を **報告 3** として添付

以上